
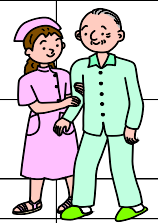





病名 (腱板断裂) 症状 (肩痛)

患者番号:

患者氏名:

様

月日	/	/	/	/	/	/	/	/
経過 (病日等)	手術前日 (入院日)	手術当日 (手術前)	手術当日 (手術後)	手術後1日	手術後2日	術後3~6日	術後7~13日	術後14~18日 (退院予定日)
達成目標	#手術の準備ができる #手術について理解できる #入院計画について理解できる #病棟内やベッド周囲の扱いについて理解できる	#手術への不安が軽減できる #手術の準備が整う	#手術後の状態が安定する #苦痛が軽減される #外転装具を装着して入院生活を送れる	#疼痛が軽減される #リハビリができる	#疼痛が軽減される #リハビリができる	#上肢のしびれや冷感が無く、痛みが緩和される #装具を付けて日常生活の拡大が図れる	#上肢のしびれや冷感が無く、痛みが緩和される #痛みがコントロールできる	#感染徴候がなく抜糸ができる #外来通院ができる
治療 ・ 薬剤 (点滴・内服)	現在服用しているお薬を確認させていただきます 入院中、内服薬は原則としてご報告頂いた内容に基づき、病院から用意いたします	医師の指示で内服薬を服用してもらうことがあります 術衣の更衣し、点滴を始めます	抗生物質の点滴があります	痛み止めの薬がたまます				
処置	爪きりや入浴のお手伝いをします	手術室まで移動します	足にストッキングをつけます 手術後酸素マスク・心電図モニターを装着します	適宜、傷の消毒をします 朝には酸素マスク、心電図モニターを外します				抜糸します ストッキングの着用を中止します
検査								
活動・安静度	制限はありません		ベッド上です	制限はありません				
リハビリ	リハビリ計画を立てます		術後は外転装具を装着します	毎日リハビリを行います 詳しくは理学療法士より説明があります				毎日の運動・リハビリは続けましょう。 外来で装具を外します。
食事	夕食までです アルジネードウォーターが出来ます	朝から食べられません アルジネードウォーターが出来ます	夕から食事が出来ます	食事の制限はありません				
清潔	入浴できます			体を拭きます		シャワー浴が可能となります		
排泄	制限はありません		術後から尿の管が入ります	相談により尿の管を抜きます				
患者さま及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	病棟の案内をします 手術について説明します 手術に必要なものを準備します		手術の結果について説明します その他注意点などについて説明します					退院後の服薬がある方は薬剤師が服薬指導に伺います 退院後の生活について指導を行います 退院日の予定を相談します
退院に向けて (在宅復帰支援計画) 相談	退院に向けてお困りな事がありましたら病棟担当相談員、又は担当看護師にご相談下さい					退院後の「治療計画」 ・次回受診 ()		
その他 (看護計画など)	安全・安楽に検査・治療が受けられるようサポートして参ります					退院後の「療養上の問題点」 ・		